設計調書　：　　Ⅶ　共同溝詳細設計

共同溝詳細設計調書　（その１）

（　　／　　）

業務名		路線名		受注者名	
		所在地		照査技術者	
共同溝名				管理技術者	
		事務所名		作成年月日	

設計箇所	起点側		終点側	

延長	m	幅員構成	
設計活荷重			
予備設計	有・無	共同溝が車線に位置するか明記する	
適用示方書	（　　年版）		

特殊検討		対象物	測点	離点	対策方法	摘要
	交差物件 近接施工 地下埋設物					

特殊検討						
本体縦断検討	有・無	コントロール				
大規模山留	有・無	個所数		深さ		
耐震設計	有・無	対策	有・無			
安定検討	有・無	個所数		対策	有・無	
その他	有・無	種別		対策	有・無	

基本照査事項	
現地調査の結果が設計に反映されているか	
線形（平面、縦断、横断）と道路との位置関係の再照査	
ボーリングの位置、各種試験データ、地質柱状図の標高の確認	
交通処理計画が適正に行われているか	
埋設物（既設、計画）との位置関係が検討されているか	
内空断面は確認済みか（占用企業者）	
地下水位の設定は適切か	
地盤の液状化判定及び対策の検討がされている	

基本照査事項					
特殊部の位置は適正か					
換気口の位置及びピッチが検討されているか					
官民境界との離隔は１．０ｍ以上確保されているか					m
一般部の土被りは２．５ｍ以上確保されているか					m
特殊部の土被りは道路管理者との協議・承認がされているか					m
一般部の縦断勾配は０．２％以上確保されているか					%
仮設工法の検討は適正に行われているか					
最終計算結果と設計図の寸法、主鉄筋、主鋼材の再照査					
数量計算は必要項目（種別）が計上されているか					
図面表示（起点、終点、ＩＰ点、ブロック割、その他）の有無					

使用材料			
材質	コンクリート設計基準強度	鉄筋	
	σ ck＝　N/mm^2	ＳＤ＝	
許容応力度	鉄筋引張り	コンクリート曲げ圧縮	コンクリートせん断
	σ sa＝　N/mm^2	σ sa＝　N/mm^2	τ a＝　N/mm^2

標準断面図
各公益事業者毎の収容物件の条数を明記し、必要内空寸法を明示する。

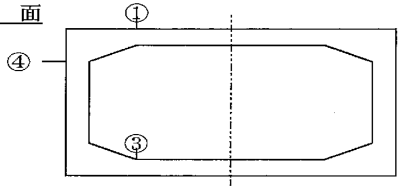
備考

共同溝詳細設計調書　（その２）

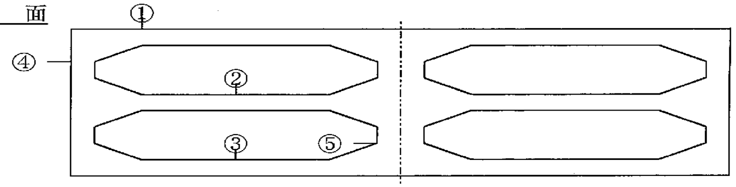
（　　／　　）

ﾌﾞﾛｯｸNO.		NO.　ブロック（標　特　換）　l＝　m				NO.　ブロック（標　特　換）　l＝　m			
躯体材料		ｺﾝｸﾘｰﾄ(Q)	m^3	鉄筋　(R)	kg	ｺﾝｸﾘｰﾄ(Q)	m^3	鉄筋　(R)	kg
		R　／　Q	kg/m^3	型枠　(F)	m^2	R　／　Q	kg/m^3	型枠　(F)	m^2
躯体工	上床版 ①	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m
		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)	
		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2	
	中床版 ②	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m
		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)	
		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2	
	下床版 ③	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m
		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)	
		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2	
	側壁 ④	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m
		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)	
		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2	
	中壁 ⑤	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m	部材厚	cm	使用鉄筋	D－　本／m
		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)		Mmax＝　kN·m	N＝　kN	S＝　kN(τmax点)	
		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2		σc＝　N/mm^2	σs＝　N/mm^2	τmax＝　N/mm^2	
概略図		単断面				複断面			

単断面



複断面



共同溝詳細設計調書　（その３）

（　　／　　）

ブロック総延長　L＝　　　　m

ﾌﾞﾛｯｸNO.		NO.　　ブロック（標　特　換）　l＝　　m			NO.　　ブロック（標　特　換）　l＝　　m			NO.　　ブロック（標　特　換）　l＝　　m		
仮設工	規　模	巾　　m　深さ　　m	中間杭	有・無	巾　　m　深さ　　m	中間杭	有・無	巾　　m　深さ　　m	中間杭	有・無
	部材名	形　状　寸　法	実応力度	許容応力度	形　状　寸　法	実応力度	許容応力度	形　状　寸　法	実応力度	許容応力度
	覆工受げた		MN／m^2	MN／m^2		MN／m^2	MN／m^2		MN／m^2	MN／m^2
	けた受け									
	腹起し									
	切ばり									
	腹起し									
	切ばり									
	腹起し									
	切ばり									
	腹起し									
	切ばり									
	山留め									
	根入長の決定	釣合、ヒービング、ボイリング、支持力	根入れ長	m	釣合、ヒービング、ボイリング、支持力	根入れ長	m	釣合、ヒービング、ボイリング、支持力	根入れ長	m
	中間杭	形状寸法×長さ			形状寸法×長さ			形状寸法×長さ		
	切梁プレロードの有無			有・無	切梁プレロードの有無		有・無	切梁プレロードの有無		有・無